

高崎経済大学地域科学研究所 第13回地元学講座

ケルナー広場を中心とした子育て 支援について

観音山にあるケルナー広場では、階段を駆け上がって遊具を目にした子どもたちは「うわー!なにこれ!?」と見たことのない遊具に驚きの声をあげ、知恵と力を使って遊ぶ。高崎市の富岡市長は「知的な公園」と言ってくれた。四季の移り変わりを楽しめる場所。赤ちゃんを抱いて、よちよち歩きの子や坂道を走る子どもを連れて、「青空ぴよぴよ」は子育て支援をしている。新緑の時次から次へと花開く世界。

てんとう虫♠を手の平に乗せてみる、スプリンクラーの水遊び。落ち葉遊び**>**霜柱を手に取ってみる。天と地の恵みを一身に受けて子どもとともに育ついっとき。ずっと観音様に見守られて子育てをする大切な場所です。 こんなケルナー広場を中心とした子育て支援について、紹介いたします。

講師:続木 美和子 氏

(NPO法人時をつむぐ会 代表理事)

日時: 令和4年11月16日(水) 13時30分~15時30分

場所:高崎経済大学 図書館ホール(図書館1階)

定員:50名(先着順)

申込:はがき、 FAX 、 E メールまたは申込フォーム (QR コード参照)

にて地域科学研究所へ

11月9日(水) 必着

《講師プロフィール》 続木 美和子 (つづき みわこ)

NPO法人時をつむぐ会 代表理事

< 「NPO法人時をつむぐ会」について>

絵本・児童文学を通じて「子どもの健やかな成長」と「地域文化向上・発展」を目指し、会報の発行、勉強会、子育て支援など、次の世代を担う子どもたちを育むための環境づくりに取り組む。 現在は、毎年1・2月に開催される「たかさき絵本フェスティバル」の運営や、ドイツの遊具デザイナーであるハンス・ゲオルク・ケルナー氏が手掛ける遊具を集めた「ケルナー広場」(高崎市観音山公園内)の管理も行う。

お申込み

お問合せ

国 計画 第25章第 日 1 高崎経済大学地域科学研究所(事務局 研究グループ研究支援チーム) 〒370-0801 高崎市上並榎町1300番地

電話:027-344-6267 FAX:027-343-7103

E-mail: chiikikagaku@tcue.ac.jp